

講義名	ブライダルコーディネーション論			
担当教員	石橋 仁美			
開講期・曜日・時限	後期 水曜日 2時限	授業形態	講義	
履修開始年次	2年生	単位数	2	備考

主題と概要 ブライダルビジネスに興味があり、将来ブライダル業界で働きたい人の第3弾として、 で得た基礎知識、 の実践で学んできたことの総仕上げとして設定しています。 の終了後、認定試験を受験することにより、公益社団法人日本ブライダル文化振興協会（BIA）認定のアソシエイト・ブライダル・コーディネーターに認定されます。また2019年より国家試験となりました、ブライダルコーディネーター技能検定3級合格を視野に入れ、必要なスキルを学び、接客マナーなどウエディングプランナーとしての基本事項を習得することができます。ブライダルコーディネーター技能検定3級は、ブライダル業界で活躍するための最初のステップと位置づけられています。ではこの国家試験合格レベルに達するまで知識を深めます。
--

到達目標 この科目は、「対面型」で実施します。到達目標の達成のために、授業形態の関係上、対面での授業が望ましいためです。「オンデマンド型」ではありませんので、時間割通りの時間に指定された教室で授業に参加してください。なお新型コロナウイルス感染症の状況により、シラバスの修正があることがあります。
1. ブライダル業界についての知識を深めることができるようになる。 2. ブライダル業界全般について、様々な職種について深く掘り下げることができるようになる。 3. ブライダル業界の現状を分析し、将来の業界について関心を持つことができるようになる。 4. アソシエイトブライダルコーディネーター認定資格の取得することができるようになる。 5. ブライダルコーディネーター技能士3級試験に合格するための知識を身につけることができるようになる。

提出課題 ・ 毎回小テストまたは小レポート提出により、知識の定着度をはかります ・ 模擬試験 ・ 認定試験 = 定期試験とします
--

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバック 小テスト及び「小レポートは、「次」の授業でフィードバックします。
--

評価の基準 小テストまたはレポート 4点×15回 60点 模擬テスト 10点 認定試験 30点

履修にあたっての注意・助言他 認定試験はもちろん国家試験を受けるつもりで、授業はすすめます。 私語などで講義の妨害と見ました学生には退出していただきます（欠席扱いとなります） また、講義開始後15分を超えての遅刻者は、欠席扱いとします。
--

教科書 ・ブライダルコーディネーターテキスト・	公益社団法人日本ブライダル文化振興協会	2800円
-----------------------------------	---------------------	-------

プリント資料及び参考文献 必要に応じてプリントを配布いたします。
--

授業計画 ガイダンス 新歓新緑の想いをカタチにするためのコンセプトシート ・新歓新緑に気持ちをどのように向き出すか コンセプトシートにもとづいたブライダルアイテムの選定 1 ・ドレス・ブーケ・ヘアメイク・コーディネート コンセプトシートにもとづいたブライダルアイテムの選定 ・会場裝飾・料理・飲み物・進行・演出 コンセプトシートにもとづいたブライダルアイテムの選定 ・音楽・写真・DVD・プロジェクションマッピング・フラッシュモブ 当日業務 当日のコーディネーターの役割 当日業務 ・会場セッティング・サービス業務 ・ゲスト案内（ホテル現場での業務のおもてなし） ・ラ・スイート神戸送迎配り 増山和司氏 ブライダルビジネスの新緑傾向 ・今までの弊害・総業書の演出 ブライダルビジネスの新緑傾向 ・現状と将来展望 ブライダルにおける危機管理 ブライダルコーディネーターテキスト総復習 アソシエイトブライダルコーディネーター 模擬テスト アソシエイトブライダルコーディネーター 模擬テスト

授業形態（アクティブ・ラーニング）	
ア：PBL（課題解決型学習）	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ：ディスカッション、ディベート	エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間 ブライダルコーディネーターから学んできたテキスト全体の知識の総復習をします。 自由に指定するテキストの範囲を熟読し、不明な言葉や内容をまとめておくこと。（予習120分） 基礎的な文法・言葉・表現など、授業の中で習った重要なものは、内容をまとめて、覚えていくこと（復習120分） 授業に真面目に取り組めば、認定試験はもちろん、国家試験に合格するところまで指導します。

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連 この授業は、ブライダル関連企業に就業に必要な知識を学び、国家検定合格へと導きます。 ブライダルコーディネーション から培った知識と、 の実践で学んだ体験を通じて、知識を知識に転換し論理的な思考力を培います。適切な手段で情報を収集し、整理する力をつけ、国家試験に向けての知識を蓄え、ともに国家試験を目標として定直し、模擬試験などを通して自分の進捗を見付け、直し遂げる力と責任感を感じます。グループディスカッションを通して、人との円滑なコミュニケーションをとりながらも自分の意見を自分の言葉で表現する力を培います。また、国や文化の違いを学ぶことにより、他派との意見の違いや立場の違いを理解し、尊重し、信頼することができるようになります。 ウエディングプランナーに求められる、ホスピタリティとコミュニケーション力・提案力・マネジメント力を身につけることは、本学の学位認定・学位授与の方針と一致します

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述 テキストの内容に基づき、情報収集し、授業の中でグループワークや発表を通じて、教師からの講義だけではなく、学生同士のディスカッションにより、新たな発見や他者への理解を深めます。
--

実務経験の有無及び活用 実務経験あり 銀行の役員秘書、派遣会社のスタッフ教育などのビジネスマナー教育及びハウスのウエディングプランナー経験やホテルブライダルでのマネジメントの経験から、社会人としてすぐに役立つ知識を身につけ、大学でしか出来ない体験に活かします。

備考 アルバイトを満了際、ブライダルにつながるものを選ぶと、一層身につきます。 国家試験ブライダルコーディネーター技能士3級の試験は、1月末の予定で、必須ではありませんが、卒業を促した学生の9割が合格していますので、せっかくなので、チャレンジを最後まで応援します。 新型コロナウイルス感染症の状況により、シラバスの修正が発生する可能性があります。
